

平成28年度 飯山高校 学校評価表 職員アンケート(平成29年2月実施)

学校教育目標		中・長期的目標				総合評価				
1 高い知性と豊かな心、健やかな体を育み、自ら考え探究する力を養う。 2 個性や能力を伸ばし、自主・自立の精神と敬愛・協同の精神を培う。 3 社会の一員としての自覚を高め、進んで社会に貢献する人物を育てる。 4 国際社会を深く理解し、平和を希求する人物を育てる。		(1) 生命・人権尊重の精神と敬愛・協同の精神を養い、安心・安全な学校づくりを行う。				<div style="text-align: center;"> <h3>各項目の得点</h3> </div>				
		(2) 生徒の主体性を育み、個性の伸長と智・徳・体の育成を図り、探究的な学びを通して学力の向上を図る。								
		(3) 開かれた学校づくりと地域や外部機関との連携を推進し、生徒の社会参画と未来を創造する力を育てる。								
		今年度の重点目標（評価項目）								
		① 生徒一人ひとりに居場所があり、互いの存在を認め合う人間関係と期待感のある学校を創る。								
		② それぞれの学科の特色を生かした教育活動を充実し、生徒の個性・能力を十分に伸ばす。				点数の計算式 無答を除いた $(A\% \times 10 + B\% \times 8 + C\% \times 5 + D\% \times 0) \div 10$				
		③ 授業改善に取り組み、高い志と自ら課題を発見し解決に挑む力を育て、進路実現につなげる。								
		④ 生徒と社会をつなげる教育活動を積極的に展開するとともに、効果的な情報発信を行う。								
評価項目	主となる分掌	評価の観点				評価の理由				来年度に向けた提言や意見
生徒一人ひとりに居場所があり、互いの存在を認め合う人間関係と期待感のある学校を創る。	1学年	1	・生徒との個別懇談を密に行い、相談・指導体制を充実させることができたか。 ・学科を越えた生徒の交流の場面を増やし、学年の一体感を醸成することができたか。 ・生徒同士で学校生活の課題を話し合い、主体的な取組を推進できたか。	25	71	4	0	84	(B) スタディーサブリ導入の成果はどうだったのでしょうか。1年たつての学年としての総括もうかがいたい。(B) 学科を越えた交流の取組みができた。○学科を越えた交流ができているとは思えない。(B) 中学から高校への移行をうまく進めていただけた。そのおかげが学校になじめない生徒が少なかった。(B) ここからが正念場だと思うので頑張ってください。少しずつ清掃の時間の中で成長しているのを感じます。(B) 活発な活動がおおむねできたのではないかと。	(C) 放課後教室でゲームをしている生徒が多く、心配です(4・5組) 学力の低下と関係があるのでは。(B) 教室移動をあと2・3分早くするよう声をかけを皆でしていきたい。チャイムと同時に教室に入ってくる生徒がいる。
	2学年	2	・望ましい生活習慣(5分前行動、清掃、挨拶等)と学習環境づくりができたか。 ・研修旅行や各行事への取組を通じて生徒同士が協力する関係をつくられたか。 ・主体的に物事に取り組む姿勢と進路意識の向上を図ることができたか。	42	58	0	0	88	(B) 生徒に勢いがあるように思う。頑張ってください。(B) 活発な活動がおおむねできたのではないかと。	(B) 学科間の壁があると思います。
	3学年	3	・主体的に学校生活に取り組む態度を育て、学力や人間力の向上を図ることができたか。 ・生徒一人ひとりの進路目標の設定と進路実現に向けての指導や環境づくりができたか。 ・主権者意識と地域課題への意識を高め、将来の地域を担うリーダーを育成できたか。	38	58	4	0	87	(B) 夏休み以降通常補習の参加者が例年以上に減ったということが気になる。放課後の学習環境整備との兼ね合いはどうだったのだろうか。(A) 生徒が良い。(B) 一人一人の人間力が向上しているのが良くわかった。(B) 活発な活動がおおむねできたのではないかと。	
	生徒会係	4	・生徒会活動・クラブ活動等の自主活動を充実させることができたか。 ・生徒一人ひとりが活躍できるよう支援し、生徒の学校生活の充実を図れたか。	43	54	4	0	88	(A) 統合一年目そして2年生への引き継ぎも今のところは順調にきていると思います。(A) 文化祭大成功だと思います。(B) 統合元年によくがんばったと思う。	(A) 部活動を辞める生徒が多くなった気がします。
	生活指導係	5	・人権尊重といじめ暴力のない安心安全な学校づくりができたか。 ・多様な生徒たちに対し生徒相談の体制を充実させることにより、生徒個々の理解と支援を行うことができたか。	43	57	0	0	89	(A) 学校生活アンケートを2回実施し、生徒の状況把握に活かすことができた。(A) 困難な生徒指導案に対応できていた。(B) 生徒指導やアルバイトについてなど丁寧に対応していただいた。	(B) さつと生徒と面談できる部屋をもう一つ増やせないかと。
	保健環境係	6	生徒の心身の健康を支援する活動や全体での取組ができたか。	41	56	4	0	87	(A) 2学年学年閉鎖の時は校内消毒を適切にそして機敏に対応していただいた。(B) 早期対応で危機をのりきった。	(B) 2/18バレードの後、吹奏楽部のインフルエンザが急増し、期末考査にも悪影響を及ぼした。今以上に生徒の健康を考慮することができる体制を次年度整えてほしい。
	環境整備係	7	・新校舎を大切に長く気持ちよく使えるように美化に努めたか。 ・望ましい教育環境の整備ができたか。	46	46	7	0	87	(B) 以前と比べると清掃監督も良くなってきたと思いますが、まだ場所によっては汚れが目立つところがある。(A) 清掃に関する備品がまめに補充されていた。(A) 生徒はよく掃除をしている。あとは教員。	(B) 新校舎もこれで3年半が過ぎましたが、HR教室はそろそろ床のワックスがけを始めるべきと思いますが。(C) 清掃用具の取り替えを早期にお願いしたい。ごみの分別。処分場は一緒になってもせめて校内はプラは別の袋に投入する。
それぞれの学科の特色を生かした教育活動を充実し、生徒の個性・能力を十分に伸ばす。	各教科	8	各学科や各教科の特徴をふまえ、生徒の能力・個性に応じた指導で学力を伸ばすことができたか。	22	74	4	0	83	(B) ICTの効果的活用と授業評価のアップが望まれる。(A) 工夫のある授業がなされていた。(A) 英語科のセンター試験への指導がうまくいった。(B) センター試験の結果が全てではないが、生徒に実力をつけてあげたい。	
	SSH・探究科運営委員会	9	学科の特色を生かした「課題研究」を中心に据えた教育プログラムを実施し、課題発見・解決力を育成できたか。	32	61	7	0	84	(A) 全国的な発表の場でも地域でも効果を還元できた。(B) 全国レベルの研究を翌年も継続してもらいたい。(C) 担当の先生方を中心にご苦労が多いことはよくわかっておりますが、もう少し職員全体に内容が見えるような工夫をお願いしたいところです。(B) 事前に生徒に伝える、事前学習を行う、等改善がひつようです。(B) 二次指定を受けて活発な活動を創造できた。(C) 今年度金曜の午後の授業がSSH関係でかなりなくなりました。年度当初から予定の分かっているものについては年曆に組み込んでおき時間の調整をお願いしたい。	(B) 直前になつての連絡が多く振り回されることがあった。運営の際に「去年通り」という説明はやめていただきたい。(B) 実施計画は口頭でなくプリントで提示してほしい。(B) 各教科の内容が縦割りだけでなく横のつながりもできるよう、教科担当者間・担任間の日々のコミュニケーションが大切だったと思う。
	学校運営会議	10	・各学科の指導目標に沿った教育活動が達成されているか。 ・本校の将来を見据えた、教育課程等の研究が進んだか。	15	50	31	4	71	(C) 発足の際に提示された活動内容のほとんどがなされていなかった。(C) 教育課程については検討も含めて前進のない1年だった気がする。(C) 会議の内容が伝わってこないように感じる。(B) 教育課程は再考が必要。特に普通科の選択科目。	(C) 組織自体の必要性が不明である。(C) 飯山高校の実態にあった教育課程を作成してほしい。
授業改善に取り組み、高い志と自ら課題を発見し解決に挑む力を育て、進路実現につなげる。	各教科	11	授業公開を行い、授業内容、授業形態について教科で改善を重ね、生徒が課題を見つけ解決するための力を育てることができたか。	29	61	11	0	83	(B) ICTの効果的活用と授業評価のアップが望まれる。(A) 工夫のある授業がなされていた。(C) 授業改善については自分も含めてまだ不十分。(B) リレー公開授業を年5回くらいは実施してほしい。	
	進路指導係	12	・シラバスの提示・授業アンケート・各テストの資料分析等をもとにした授業改善を行うことができたか。 ・21世紀型を含めた学力の向上を目指す取組をする中で、進路意識の向上と進路実現を図ることができたか。	21	75	4	0	83	(B) 新テストに向けての指導体制整備を進める必要がある。推薦資料の整理にはより配属をすべき。(B) 各教科でICTの活用など先生方がそれぞれに工夫なさっていた。(B) 推薦入試がうまくいった。(C) 進路意識の向上(早めに進路について考え、それにそった活動をしていく)は発展途にある。(B) さらに研究が必要(特に普通科)	(B) 進路検討会議のありかたについて、負担のない形で開催できればよいと思います(資料作成は相当な時間をかけているが)(B) 進路検討会議の回数はもっと少なくてもよい。
	飯山カリキュラム委員会	13	地元小・中学校と連携を取り、数学・英語・理科を中心に学力向上のための取組ができたか。	36	54	11	0	84	(C) 小中高交流が学校全体に広がってほしいと思う反面、その業務の多さのために担当のところすべて行うということになってしまった。(C) もはや従来通りにはできないので、方針を立て直しが必要。	(A) 毎年、交流校との意思疎通を丁寧に行っていく必要があると思います。(B) 今年度の野沢温泉中との合同教科会を飯山市内中学校も含めて行えばいいなと思います。
	SSH・探究科運営委員会	14	各教科の主体的・探究的・協働的な学習活動を通じ、授業における疑問から「課題研究」のテーマ設定をする生徒が増加しているか。	32	54	14	0	82	(B) 一年次の色々な取り組みが必ずしも二年次の課題研究につながっていない。(C) SSHと各教科の授業の関連はまだ不十分。	(C) 全校生徒がSSHにかかわる現状から、より多くの先生方がかかわっていく。
生徒と社会をつなげる教育活動を積極的に展開するとともに、効果的な情報発信を行う。	教務係	15	学校ホームページや飯高ジャーナル等を通して、情報をすみやかに発信するとともに授業公開や体験入学などを活性化できたか。	48	48	4	0	89	(A) 前期選抜に多くの中学生が応募してくれたことは色々な取り組みの成果だと思います。(B) ジャーナルのクオリティがすばらしかった。(B) ホームページやジャーナルが見やすくなってよい。(B) ホームページをもう少し丁寧に更新したほうがよい。(A) ホームページの充実を期待。	
	PTA厚生係	16	PTA総会、文部PTA総会への参加等年間が図れたか。 PTA行事の企画運営を保護者とともに進めていったか。 PTA会報の発行等を通して連絡発信が図れたか。	44	52	4	0	88	(A) 従来の取組に加えて特別講演会等積極的に取り組んでいただいた。(B) PTA保護者からの意見を聞くばかりでなく学校の方針を伝え保護者に協力してもらった姿勢が大事。	
	生徒会係	17	生徒が自主的に地域の行事へ参加し地域の方と協力できるよう生徒会活動・クラブ活動等を支援することができたか。	46	54	0	0	89	(A) 地域の信頼を得る活動を継続できていると思います。(B) サッカー部等、部活動の活躍。	
SSH・探究科運営委員会	18	・地域課題について意識を高め、学校外の活動に積極的に参加する生徒が増えるよう支援できたか。 ・科学コンテストに出場する生徒が増加したか。	33	67	0	0	87	(A) まずは参加することから。そこに成果もついてきました。		